

**2017年度 事業報告書
及び収支決算書**

西宮市大学交流協議会

目 次

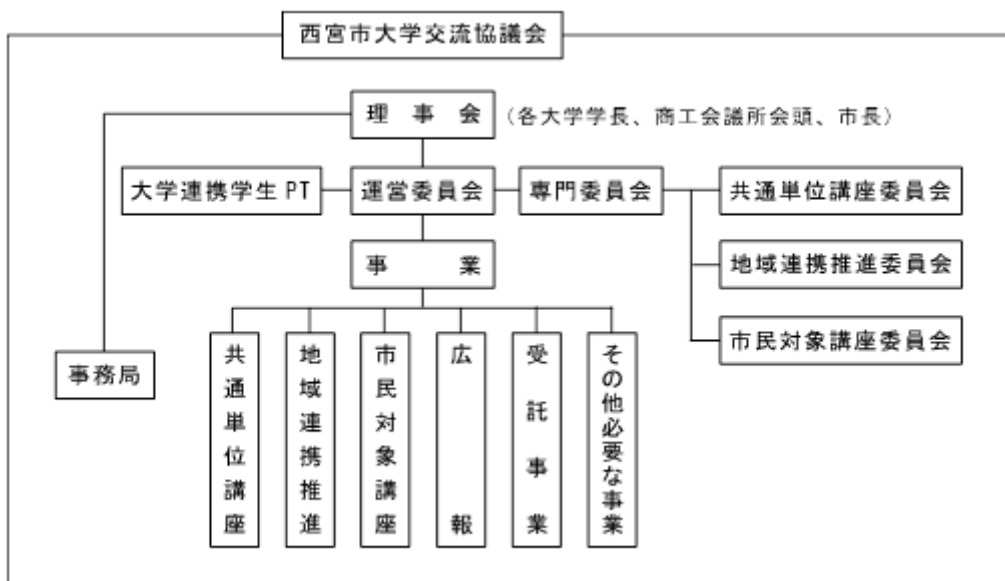
| | |
|--|-----------|
| 1. 西宮市大学交流協議会 | 1 |
| 1 西宮市大学交流協議会 | |
| 2 協議会の組織 | |
| 3 理事会・運営委員会・各専門委員会の活動（2017年度） <2017年度収支計算書> | |
| 2. 大学交流協議会の取り組み | 6 |
| ◎ 西宮市大学共通単位講座事業 | 7 |
| 1 センター科目受講者数（大学生及び市民聴講） | |
| 2 2017年度センター科目授業時間割 | |
| 3 オンキャンパス科目受講者数 | |
| 4 2017年度オンキャンパス科目授業時間割 | |
| ◎ 地域連携推進事業 | 11 |
| 1 学生イベント等の企画・実施 | |
| 2 学生ボランティア交流 | |
| 3 ノートテイカー基礎講座 | |
| ◎ 市民対象講座事業（インターカレッジ西宮） | 15 |
| 1 大学共同講座 | |
| 2 セミナー | |
| 3 レクチャー | |
| ◎ 広報事業 | 20 |
| 1 情報・資料の収集提供 | |
| 2 情報発信 | |
| ◎ その他の取り組み | 22 |
| 1 西宮市大学生受入研修（インターンシップ）事業 | |
| 2 西宮市情報センターとの共催によるパソコン講座の開催 | |
| 3 にしのみや 学生ビジネスアイデアコンテスト2017 | |
| 4 西宮市大学交流センターウェブサイトの公開 | |

1. 西宮市大学交流協議会

1 西宮市大学交流協議会

西宮市大学交流協議会は、大学交流センターの整備を機に、「カレッジタウン西宮」構想に賛同する市内の各大学・短期大学が、学術研究や文化芸術活動を通じて相互の連携を深め、地域社会や産業界とも交流を図り、連携事業を推進する機構として、2001年（平成13年）3月に市内10大学・短期大学と西宮商工会議所・西宮市の構成により設立されました。

2 協議会の組織



3 理事会・運営委員会・各専門委員会の活動（2017年度）

(1) 理事会

協議会の運営に関する重要な事項（事業計画・収支予算など）を決定します。

構成： 理事長 1名（関西学院大学学長）

副理事長 2名（大手前大学学長、武庫川女子大学学長）

※ 理事長・副理事長は、大学選出の理事から互選により選任

理事 6名（甲南大学学長、神戸女学院大学学長、
兵庫医科大学学長、甲子園短期大学学長、
西宮商工会議所会頭、西宮市長）

監事 3名（神戸女学院大学文学部学部長、
武庫川女子大学・同短期大学部教務部次長・西宮市）

<主な検討内容>

- ・ 2016年度事業及び収支決算の承認
- ・ 2017年度補正予算案の審議

- ・ 2018年度事業計画案・収支予算案の審議
(会議開催3回/年 ※内2回は書面表決による開催)

(2) 運営委員会

大学・西宮市から各2名、西宮商工会議所から1名選出された運営委員により運営委員会が構成され、西宮市大学交流協議会が行う事業の計画・実施、及び協議会の一般的運営事項に関して検討を行います。

構成：運営委員17名（うち委員長1名、副委員長2名を選任）

<主な検討内容>

- ・ 各専門委員会からの事業実施状況・近況報告及びそれらに対する検討・確認
- ・ 西宮市等からの受託事業に関する検討・確認
- ・ 加盟大学の負担金の検討・確認
- ・ 2018年度西宮市大学交流協議会収支予算案・事業計画案の作成
- ・ その他協議会の運営に関する一般的事項の検討・確認

(会議開催7回/年)

(3) 各事業の専門委員会

各事業の具体的な計画・実施のために、事業ごとに専門委員会を設置しています。専門委員会の委員長は、運営委員会から選任された運営委員等が務め、各専門委員は、それぞれの事業内容にふさわしい教員・職員が大学、西宮市及び西宮商工会議所から選任されます。

ア 共通単位講座委員会

大学交流センターで単位互換制度により開講される「共通単位講座事業」の計画・実施に関して検討を行います。共通単位講座オリジナル科目、土曜日開講・集中講義、市民聴講制度は、2017年度も引き続き開講しました。

構成：委員長1名（運営委員）、委員13名（市内大学・短期大学）

<主な検討内容>

- ・ 2017年度開講科目実施状況の確認・検討
- ・ 履修学生に対するアンケート調査の実施
- ・ 2018年度履修登録期日・開講科目・開講時期・時間帯等の調整・決定
- ・ 2018年度履修生ガイド・募集ポスター・チラシ作成
- ・ 2018年度共通単位講座事業及び収支予算の検討

(会議開催5回/年)

イ 地域連携推進委員会

学生が社会（行政や企業）や地域と連携し、大学間の交流、社会と大学の交流、地域と大学の交流を通して、西宮市の魅力を向上させること、学生が自らの企画・運営によって知識や経験を積み、自身の成長を達成することを目的に、イベント等の企画・実施についての検討を行います。

構成：委員長1名（運営委員）、委員15名（市内大学・短期大学、西宮商工会議所、西宮市）

<主な検討内容>

- ・ 第17回西宮市大学交流祭の報告・検討
- ・ 学生ボランティア交流事業の検討
- ・ 「ノートテイク基礎講座」実施状況の報告・検討
- ・ 2018年度地域連携推進事業及び収支予算の検討

(会議開催4回/年)

ウ 市民対象講座委員会

大学が有する知的資産の市民への還元を目的に開講する「市民対象講座事業」に関する企画・実施についての検討を行います。

構成：委員長1名、委員6名（市内大学・短期大学）

<主な検討内容>

- ・ 2017年度市民対象講座実施状況の報告・検討
- ・ 2018年度大学共同講座（西宮市からの受託事業）の「共通テーマ」検討・決定
- ・ 2018年度市民対象講座の事業計画及び収支予算の検討

(会議開催4回/年)

(4) 大学連携学生プロジェクトチーム

運営委員会の下で、昨年度からの継続メンバーに加え、市内大学・短期大学の運営委員を通じ、新メンバー募集も行い、22名の学生が参加しました。

今年度は、2部会に分かれて活動し、全体定例会議は、毎月1回行いました。

<活動状況>

ア 震災プロジェクト（全メンバーによる活動）

「大学生が考える防災」をテーマに東北大学村松敦司教授、ひょうごボランタリープラザ高橋守雄所長による講演、大学生によるワークショップ（会場：西宮市大学交流センター）の企画・運営を、メンバー全員で取り組みました。

イ PR部会

市内大学・短期大学に通う大学生を対象とした情報冊子「RE-FIND」を企画・作成し、各大学に配布しました。

ウ つながり部会

大学生に大学・学部を超えた交流の機会を提供するとともに、地域での世代間交流を目的に、深津スポーツクラブ21との連携により「みんなで紙フト！西宮カップ」を企画・開催しました。

エ その他（有志による活動）

高校へのアウトリーチによるカレッジタウン西宮PR（西宮市立西宮東高等学校にて）、西宮市民まつり、第17回西宮市大学交流祭への参加などの活動をおこないました。

平成29年度 西宮市大学交流協議会 収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

【収入の部】

(単位：円)

| 勘定科目 | | 予算現額 | 決算額 | 差異 (決算-予算) |
|-------------|--------------------|------------|------------|---------------|
| 大科目 | 項目・説明 | | | |
| 1. 負担金収入 | 加盟大学負担金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| 2. 補助金収入 | 西宮市補助金 | 5,000,000 | 5,000,000 | 0 |
| 3. 受講料収入 | 市民対象講座 | 402,000 | 622,000 | 220,000 |
| | 共通単位講座 聴講料等 | 65,000 | 200,000 | 135,000 |
| | 小計 | 467,000 | 822,000 | 355,000 |
| 4. 受託事業収入 | インターカレッジ 西宮大学共同講座等 | 467,000 | 467,000 | 0 |
| | 地域連携推進事業 運営 | 1,500,000 | 1,422,926 | △ 77,074 |
| | カレッジタウン西宮 大学PR事業 | 600,000 | 600,000 | 0 |
| | 小計 | 2,567,000 | 2,489,926 | △ 77,074 |
| 5. 雑収入 | 機器貸出し | 320,000 | 252,500 | △ 67,500 |
| 6. 基金繰入金収入 | 協議会運営基金取崩し | 1,625,000 | 0 | △ 1,625,000 |
| 7. 預金利息 | | 5,000 | 1,292 | △ 3,708 |
| 8. 前期繰越収支差額 | | 3,000 | 2,390 | △ 610 |
| 収入合計 A | | 19,987,000 | 18,568,108 | △ 1,418,892 |

平成29年度 運営基金の状況

平成30年3月31日現在

| | |
|-------------------------|------------|
| ①平成28年度末 基金現在高 | 19,388,682 |
| ②平成29年度 運営基金取崩し | 0 |
| ③平成29年度 積立額(平成28年度収支差額) | 2,390 |
| ④平成29年度末 基金現在高 (①-②+③) | 19,391,072 |

【支出の部】

(単位：円)

| 勘定科目 | | 予算現額 | 決算額 | 差異 (予算-決算) |
|-------------------|-----------------|------------|------------|---------------|
| 大科目 | 中科目 | | | |
| 1. 人件費 | 事務局職員報酬等 | 8,453,000 | 8,283,999 | 169,001 |
| | 臨時職員報酬等 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| | 小計 | 8,503,000 | 8,283,999 | 219,001 |
| 2. 運営費 | 共通単位講座 | 4,730,000 | 4,555,000 | 175,000 |
| | 地域連携推進事業 | 755,000 | 703,680 | 51,320 |
| | 市民対象講座 | 460,000 | 459,832 | 168 |
| | 広報 | 850,000 | 848,830 | 1,170 |
| | 大学連携学生PT | 700,000 | 560,534 | 139,466 |
| 小計 | 7,495,000 | 7,127,876 | 367,124 | |
| 3. 受託事業費 | インターレッジ西宮 | 467,000 | 467,000 | 0 |
| | 地域連携推進事業等 運営 | 1,500,000 | 1,422,926 | 77,074 |
| | レッジタウン西宮 大学PR事業 | 600,000 | 600,000 | 0 |
| 小計 | 2,567,000 | 2,489,926 | 77,074 | |
| 4. 事務費 | 会議費 | 30,000 | 15,753 | 14,247 |
| | 旅費交通費 | 35,000 | 8,180 | 26,820 |
| | 通信運搬費 | 80,000 | 63,580 | 16,420 |
| | 消耗什器備品費 | 80,000 | 0 | 80,000 |
| | 消耗品費 | 360,000 | 162,337 | 197,663 |
| | 印刷製本費 | 20,000 | 1,620 | 18,380 |
| | 修繕費 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| | 賃借料 | 260,000 | 97,012 | 162,988 |
| | 諸謝金 | 40,000 | 32,400 | 7,600 |
| | 負担金支出 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| | 手数料 | 52,000 | 40,942 | 11,058 |
| 雑費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 小計 | 1,037,000 | 441,824 | 595,176 | |
| 5. 公租公課 | 地方税 | 82,000 | 82,000 | 0 |
| | 小計 | 82,000 | 82,000 | 0 |
| 6. 予備費 | 予備費 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| | 小計 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 7. 協議会 運営基金積立金 | 積立金 | 3,000 | 2,390 | 610 |
| | 小計 | 3,000 | 2,390 | 610 |
| 支出合計 | B | 19,987,000 | 18,428,015 | 1,558,985 |
| 収支差額(A-B) | C | 0 | 140,093 | △ 140,093 |

2. 大学交流協議会の取り組み

西宮市大学交流協議会は次のような事業を行っており、大学の教職員などが、協議会の役員・委員として事業運営の検討に当たっています。

◎ 西宮市大学共通単位講座事業

市内各大学・短期大学から提供される特色ある授業科目を、所属の枠を超えて他校の学生とともに受講し、単位を修得できる講座です。2007年度から専門業界やビジネス界で活躍する社会人・専門家が加わったオムニバス形式のオリジナル科目を、2010年度から土曜日集中講義や、市民聴講制度を始め、また、2012年度より新たにオンキャンパス科目講座を開講しています。

◎ 地域連携推進事業

学生が社会（行政や企業）や地域と連携し、大学間の交流、社会と大学の交流、地域と大学の交流を通して、西宮市の魅力を向上させること、学生が自ら企画・運営を行うことによって知識や経験を積み、自身の成長を達成することを目的とした、イベントの企画・運営やボランティア交流事業などを行いました。

◎ 市民対象講座事業（インターカレッジ西宮）

市内各大学の教員が講師となり、様々なテーマで開講される講座です。市民の皆さんにも、大学が有する“知的資産”に触れていただく機会を広げています。

◎ 広報事業

大学交流センターでの各種事業や市内の大学に関する情報を、センター内の情報コーナーやホームページなど、多彩なメディアで発信しています。

◎ 西宮市大学共通単位講座事業

西宮市大学交流協議会に加盟の大学・短大が相互の協力・交流を通じて教育課程の充実を図るとともに、学生の幅広い視野の育成と学習意欲の向上を目的として、単位互換履修制度に基づき共通単位講座を実施しています。

加盟大学に所属する学生は、各大学の定める範囲において、「単位互換履修生」として、これらの開講科目を履修し、自校の単位として認定を受けることができます。

本年度は、社会人や専門家も講師に加わったオリジナル科目（2007年度開設）、土曜集中講義（2010年度開設）など19の「センター科目」と、4大学のキャンパスで提供される12の「オンキャンパス科目」（2012年度開設）が開講されました。

また、共通単位講座を社会人にも開放し、西宮市民の方々の知的好奇心に応えるため、高等学校卒業またはこれと同等以上の学力がある西宮市民および市内在勤の方を対象とした「市民聴講制度」を2010年度に導入しています。

○ センター科目の開講状況

1 センター科目受講者数（大学生及び市民聴講生）

| | 前期 | | 後期 | | 合計 | |
|---------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | 受講者数 | 内集中講義 | 受講者数 | 内集中講義 | 受講者数 | 内集中講義 |
| 大手前大学 | 4 | 1 | 4 | | 8 | 1 |
| 関西学院大学 | 6 | | 21 | 5 | 27 | 5 |
| 甲子園短期大学 | | | | | | |
| 神戸女学院大学 | 40 | 3 | 27 | 3 | 67 | 6 |
| 聖和短期大学 | | | | | | |
| 兵庫医科大学 | | | | | | |
| 武庫川女子大学 | 11 | 3 | 22 | 2 | 33 | 5 |
| 同短期大学部 | 2 | 2 | 3 | | 5 | 2 |
| 甲南大学 | 98 | 3 | 113 | 11 | 211 | 14 |
| 小計 | 161 | 12 | 190 | 21 | 351 | 33 |
| 市民聴講生 | 26 | 11 | 14 | 1 | 40 | 12 |
| 合計 | 187 | 23 | 204 | 22 | 391 | 45 |

2 2017年度センター科目授業時間割

(1) 前期 (4月11日～7月29日)

| 開講時間 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------------------|---|--------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1時限 10:50～12:20 | 「ハプスブルク帝国 近代史」 神戸女学院大学 桐生 裕子 准教授 | 「対人関係の心理学」 関西学院大学 清水 裕土 准教授 | 「ビジネスプラン入門」 大手前大学 坂本 理郎 准教授 他 ※ | 「オペレーションズ・ リサーチ」 甲南大学 小出 武 准教授 |
| 2時限 13:20～14:50 | 「ホテルマネジメント」 大手前大学 四方 啓暉 教授 ※ | | | |
| 3時限 15:30～17:00 | | 「ファイナンス入門」 甲南大学 中村 聡一 准教授 | | |
| 4時限 17:50～19:20 | 「アメリカ都市めぐり」 大手前大学 田中 紀子 教授 ※ | 「情報メディア論」 武庫川女子大学 藤本 憲一 教授 他 ※ | | 「地方自治体の政策設計～ 実際の西宮市を題材に～」 関西学院大学 木本 圭一 教授 今村 岳司 (西宮市長) ※ |

※市民聴講不可

(2) 前期土曜日集中講義

| | |
|--|--|
| 「臨床心理学特別講義」 神戸女学院大学 國吉 知子 教授 他 | 4月15日から6月17日の各週土曜日 1時限 (10:00～11:30) 2時限 (11:40～13:10) 3時限 (14:00～15:30) 4時限 (15:40～17:10) 2・3時限 (4月15日・22日・5月13日・6月3日・17日) 3・4時限 (5月20日) 1・2・3時限 (6月10日) |
| 「イメージ × ダンス」 武庫川女子大学短期大学部 村越 直子 専任講師 他 | 4月15日から6月17日の各週土曜日 3時限 (13:30～15:00) 4時限 (15:10～16:40) 3・4時限 (5月6日・13日・20日・27日・6月3日・17日) 3時限 (4月15日・22日・6月10日) |

(3) 後期 (9月26日～1月31日、12月25日～1月7日は冬休み期間)

| 開講時間 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------------------|---|---|--------------------------------------|--|
| 1時限 10:50～12:20 | | | | 「建築の歴史と都市の構成」 武庫川女子大学 田嶋 祐生 教授 |
| 2時限 13:20～14:50 | 「コーポレートファイナンス 企業と財務」 甲南大学 中村 聡一 准教授 | | | |
| 3時限 15:30～17:00 | | | 「「アニメ聖地巡礼」の社会学」 大手前大学 谷村 要 准教授 | |
| 4時限 17:50～19:20 | 「医学を支えるサイエンス」 兵庫医科大学 福島 和明 主任教授 他 | 「動脈硬化性疾患の発症メカニズムと予防」 兵庫医科大学 若林 一郎 主任教授 増田 浩史 非常勤講師 | | 「不登校・ひきこもりの社会学」 関西学院大学 貴戸 理恵 准教授 |

(2) 後期土曜集中講義

| | |
|------------------------------------|---|
| 「プログラミング基礎」 甲南大学 関 和広 准教授 ※ | 10月7日から11月18日の各週土曜日1時限 (10:00～11:30) 2時限 (11:40～13:10) 3時限 (14:00～15:30) 4時限 (15:40～17:10) 1・2時限 (10月7日・14日・21日・28日・11月4日) 1・2・3時限 (11月11日) 3・4時限 (11月18日) |
| 「フランス音楽散歩」 武庫川女子大学 永島 茜 専任講師 | 11月18日から1月20日の各週土曜日1時限 (10:00～11:30) 2時限 (11:40～13:10) 3時限 (14:00～15:30) 12月25日～1月7日は冬休み期間 1・2時限 (11月18日・25日・12月2日・9日・16日・1月13日) 1・2・3時限 (1月20日) |

※市民聴講不可

○ オンキャンパス科目の開講状況

1 オンキャンパス科目受講者数

| 大学名 | 前期(春学期) | 後期(秋学期) | 合計 |
|--------|---------|---------|----|
| 関西学院大学 | | 1 | 1 |
| 甲南大学 | 1 | | 1 |
| 合計 | 1 | 1 | 2 |

2 2017年度オンキャンパス科目授業時間割

(1) 前期（春学期）

| | | | |
|-----|-------------|--|-----------------------|
| 月曜日 | 3時限（13:10～） | 観光学入門 | 大手前大学 川島 正章 教授 |
| 水曜日 | 1時限（9:00～） | 総合コース 212「お金の流れから社会の仕組みを学ぶ ～企業・自治体・国とお金の関係を考える～」 | 関西学院大学 岡本 智英子 教授 |
| | 1時限（9:00～） | 科学技術と倫理 | 甲南大学 寺内 衛 教授 |
| | 3時限（13:10～） | サブカルチャー分析 | 大手前大学 谷村 要 准教授 |
| | 3時限（13:10～） | 都市災害と防災（自然地理学） | 大手前大学 貝柄 徹 教授 |
| | 5時限（16:40～） | 女性学（実践編） | 神戸女学院大学 津上 智実 教授 他 |
| 木曜日 | 5時限（16:40～） | 女性学（理論編） | 神戸女学院大学 渡部 充 准教授 他 |
| | 5時限（16:50～） | 総合コース 536「グローバル世界に発信する日本文化教材の意義と活用」 | 関西学院大学 峯岸 由治 教授 |

(2) 後期（秋学期）

| | | | |
|-----|-------------|---------------------------|-----------------------|
| 火曜日 | 2時限（10:40～） | 教養実践Ⅱ（組織行動論） | 甲南大学 高 永才 准教授 |
| 水曜日 | 1時限（9:00～） | 総合コース532「知覚の冒険 二次元VS 三次元」 | 関西学院大学 桑原 圭裕 准教授 |
| | 5時限（16:40～） | 女性学（実践編） | 神戸女学院大学 津上 智実 教授 他 |
| 木曜日 | 5時限（16:40～） | 女性学（理論編） | 神戸女学院大学 渡部 充 准教授 他 |

◎ 地域連携推進事業

「地域連携推進事業」は、従来の「学生による地域活性化支援事業」を2010年度から見直したもので、協議会のもとに、学生が社会（行政や企業）や地域と連携し、大学間の交流、社会と大学の交流、地域と大学の交流を通じて、西宮市の魅力を向上させることと、学生が自らの企画・運営によって、知識や経験を積み自身の成長を達成することを目的としています。

1 学生イベント等の企画・実施

西宮市からの委託により、学生実行委員会の企画運営のもと、地域との連携を目的としたイベント「第17回西宮市大学交流祭」を開催し、まちの賑わいの一役を担いました。また、西宮市が全市イベントとして行う「にしのみや市民祭り」に大学のサークル等が参加しました。

(1) 第17回西宮市大学交流祭 【西宮市から受託 市・協議会共催事業】

キャンドルナイトコンサートの開催

西宮市内大学・短大と「カレッジタウン西宮」のPR、大学・大学生と地域との交流及び地域の賑わいづくりを目的として、学生実行委員会の企画・運営によるキャンドルナイトコンサートを開催しました。

・タイトル 第17回西宮市大学交流祭 キャンドルナイトコンサート

「ようこそ光の回廊へ 大学のまちにしのみや」

・日 時 平成29年11月26日（日）16：30～18：30

・会 場 アクタ西宮2階円形デッキ

・内 容 アクタ西宮2階円形デッキで、市内大学生による音楽演奏をメインとしたコンサートを開催しました。また、『ようこそ光の回廊へ 大学のまちにしのみや』をコンセプトにキャンドルモニュメントを制作、飲料提供や、クイズなどのブース出展も行われ、多くの市民が楽しみました。

・主 催 西宮市・西宮市大学交流協議会

・運 営 西宮市大学交流協議会・学生実行委員会（出演者代表者会議）

運営コーディネーター 大阪ガスビジネスクリエイト株式会社

・来場者数 約5,000名

・出演団体

司会・進行 武庫川女子大学放送部

ステージ出演

ハンドベル演奏 神戸女学院大学 ハンドベルクワイヤ

弾き語り 関西学院大学 東 はな

ハーモニカ演奏 関西学院大学文化総部ハーモニカソサイアティ

弾き語り 大手前大学アコースティックサウンド部

合唱 Inter College Ensemble KOBE

ブース出展

飲料提供 関西学院大学 カフェ Relier（ルリエ）

PR NCP

（西宮市大学交流協議会大学連携学生プロジェクト）

- ・協 力 西宮市大学交流協議会加盟大学、アクタ西宮振興会、
アクタ西宮東西管理組合、NPO法人ダイヤモンドクロス

(2) みんなで紙フト！西宮カップ【西宮市から受託 市・協議会共催事業】

- ・開 催 日 2月12日（月・祝） 13：10～15：10
- ・内 容 大学生と地域の交流を目的に、「紙フトタッチダウン」と茶話会を行った。
- ・参加者数 56人
- ・企画運営 西宮市大学交流協議会大学連携学生プロジェクトチームNCPつながり部会（協力：深津スポーツクラブ21）

(3) にしのみや市民祭り「大学コーナー」への出展【にしのみや市民祭り協議会への協力】

- ・開 催 日 10月28日（土） 11：00～18：30
- 出店団体

| | |
|------------------------------------|--|
| 西宮市大学交流協議会 （大学連携学生プロジェクトチームNCP） | フランクフルト・みるくせんべい |
| 大手前大学 生協学生委員会 | やきとり ギョーザの皮揚げ |
| 関西大学 学生チーム「カイザー」 | 子供用ヨーヨー釣り・子供用スーパーボール搦い・子供用輪投げ・キャラクターメルポップコーン |

(4) 第26回野外アートフェスティバル in にしのみやへの出演・出展

【西宮市文化振興財団の主催事業への運営協力】

- ・開 催 日 10月14日（土）・15日（日）10：00～17：00
（15日は～15：00）
- ・内 容

| |
|-----------------|
| アートたいけんひろば |
| 大手前大学 メディア・芸術学部 |
| 関西学院大学 絵画部「弦月会」 |
| 神戸女学院大学 美術部ゆっか会 |
| 武庫川女子大学 文学部教育学科 |

2 学生ボランティア交流

1995年（平成7年）の震災を契機として盛り上がった学生ボランティア活動。その支援と学生相互の交流を図るため、市内にある10大学・短期大学、西宮商工会議所、西宮市が連携し、西宮ロータリークラブの資金協力を得て、1997年（平成9年）に「西宮学生ボランティア交流センター」が設立されました。大学交流センターの整備に伴い西宮市大学交流協議会が組織されたのを機に、その活動機能をセンターにおける「学生ボランティア交流事業」として、協

議会在継承しました。協議会では、学生ボランティア交流事業の愛称を「NVIC（エヌビック）」（Nishinomiya Voluntary work Information service for College students）として、ボランティア活動に関心のある学生にボランティアのニーズ情報を公開しています。

2007年度より「学生による地域活性化支援委員会」が設置され、これまでの学生ボランティア交流事業の経緯、現状、及び課題を踏まえて、協議会における学生ボランティア交流事業としての基本的な考え方、取り組み、事業の進め方、事務手続き等の検討を行いました。学生ボランティア活動が、協議会の支援のもとにおいて、大学間の交流、社会と大学の交流、地域と大学の交流を通して、地域社会や産業界、行政に貢献、還元すること、及びその活動が地域社会の魅力を向上させることを基本的な考え方としています。

2008年度導入のボランティアコーディネートシステムを継続し、今後も課題等を「地域連携推進委員会」で検討を重ね、さらなる学生ボランティア事業の充実に取り組んでいきます。

（１） 学生ボランティア登録者数・参加者数

NVICには、2018年（平成30年）3月末現在で132名の大学生が登録をし、センターから発信するボランティア情報を足がかりにして、83名の学生がボランティア活動に参加しました。

■大学別ボランティア登録者数（2018年3月末現在）

| 大 学 名 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 人数 |
|---------------|----|----|----|----|-----|
| 大 手 前 大 学 | | | 8 | 6 | 14 |
| 関 西 学 院 大 学 | | 12 | 9 | 10 | 31 |
| 聖 和 短 期 大 学 | | | | | 0 |
| 甲 子 園 短 期 大 学 | | | | | 0 |
| 甲 南 大 学 | | | 1 | 7 | 8 |
| 神 戸 女 学 院 大 学 | | 5 | 6 | 8 | 19 |
| 兵 庫 医 科 大 学 | | | | | 0 |
| 武 庫 川 女 子 大 学 | 12 | 2 | 11 | 6 | 31 |
| 武庫川女子大学短期大学部 | | | | | 0 |
| そ の 他 の 大 学 | 2 | 7 | 9 | 11 | 29 |
| 合 計 | 14 | 26 | 44 | 48 | 132 |

（２） ボランティア活動情報の提供（2018年3月末現在）

NVICには、ボランティア団体・グループが年間を通じて登録（常時活動型）しており、イベント等の短期のボランティア募集（イベント型）も随時寄せられています。情報の公開方法は、各大学への掲示依頼、センター内の掲示板、センターのホームページの媒体を通して行っています。

■依頼件数 65 件（常時活動型：50件 イベント型：15件）

※常時活動型の依頼の中には、昨年度登録のあった団体も継続して募集しています。

■依頼ニーズの内容

| 依 頼 ニ ー ズ 内 容 | | 件数 |
|---------------|-----------|----|
| 常時活動型 | 障 害 者 福 祉 | 7 |
| | 児 童 福 祉 | 33 |
| | そ の 他 | 10 |
| イベント型 | イ ベ ン ト | 15 |
| 合 計 | | 65 |

(3) 学生ボランティア派遣者数

ボランティア情報を通じて、2018年（平成30年）3月末現在、83名の学生が、ボランティア活動に参加しました。

■ボランティア・マッチングの件数83件（常時活動型：26件 イベント型：57件）

※ボランティア登録学生の中には、常時活動型・イベント型の複数に参加している場合もあります。

■ボランティア・マッチング状況（2018年3月末現在）

| 活動学生 | | | 活動先団体 | |
|---------|--------|------|-------|------|
| 協議会加盟大学 | | | 69 | 西宮市内 |
| | | 西宮市外 | | 0件 |
| 加盟大学以外 | 西宮市内在住 | 2 | 西宮市内 | 2件 |
| | | | 西宮市外 | 0件 |
| | 西宮市外在住 | 12 | 西宮市内 | 12件 |
| | | | 西宮市外 | |

(4) ボランティア災害共済

センターでは安心してボランティア活動をしていただくために、各所属大学の学生担当課を通じてNVICに登録をしている学生の「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済保険」掛け金（500円/年間）を負担しています。

3 ノートテイク基礎講座

大学では多くの障害のある学生が学んでおり、講義での「情報保障」が求められています。聴覚障害をもつ学生に講義の情報を伝えるためのノートテイク（要約筆記）や聴覚障害者の理解・認識を深め、学生同士が支えあい学びあう環境づくりの啓発のため、ノートテイクの初心者講座を大学交流センターで開講しました。

講 師 ひょうご要約筆記講師の会

受講料 無料

開催日及び受講者数

前期 6月27日（火） 受講者数 11名

後期 11月10日（金） 受講者数 12名

◎ 市民対象講座事業（インターカレッジ西宮）

市内の大学・短期大学の教員が様々なテーマで講義を行い、市民の皆さんに受講していただく講座です（市内在勤者・在学者も受講可）。

「インターカレッジ西宮」は、西宮市が「カレッジタウン西宮」構想に基づき、大学連携の先行事業として1994年度（平成6年度）から実施してきました。その経過を踏まえ、2001年度（平成13年度）は市の事業として、大学交流協議会に委託して開催しました。

2002年度（平成14年度）からは「大学共同講座」は市からの受託事業として、その他は大学交流協議会の自主事業として行っています。

本年度は大学共同講座（前期・後期）・2セミナー・5レクチャーの計9講座を開講しました。（各講座の具体的な内容については下記参照）

受講者の募集方法については、市の広報紙「西宮市政ニュース」に掲載するほか、チラシやポスターを作成し、センターや市内公共施設への配布・掲示などにより行いました。

1 大学共同講座【市からの受託事業】

共通テーマにより、各大学の教員が多彩な角度から専門分野の講義を行う講座
2017年度の共通テーマは「ともに生き 分かちあう」です。

(1) 前 期

日 程：2017年9月7日～9月28日の各木曜日（全4回）

時 間：18：30～20：00

受 講 料：3,000円

講義タイトル及び講師：

| | | |
|------------|---------------------------------|---------|
| 第1回（9月7日） | 生きるよろこび、そして豊かな老いへ 神戸女学院大学准教授 | 水本 誠一 氏 |
| 第2回（9月14日） | 持続的発展について 甲南大学准教授 | 島本 憲一 氏 |
| 第3回（9月21日） | 保護と厳罰のはざまに生きる少年たち 甲子園大学教授 | 十倉 利廣 氏 |
| 第4回（9月28日） | ウイルス、細菌とヒトとの付き合い 兵庫医科大学主任教授 | 石戸 聡 氏 |

受講者人数：25名

(2) 後 期

日 程：2018年3月1日～3月15日の各木曜日（全3回）

時 間：18：30～20：00

受 講 料：2,500円

講義タイトル及び講師：

| | | |
|-----------|-----------------------|---------|
| 第1回（3月1日） | スペインの言語事情 関西学院大学教授 | 柿原 武史 氏 |
| 第2回（3月8日） | 生体の内部環境維持の仕組み | 一恒常性一 |

武庫川女子大学教授
市川 厚 氏
第3回（3月15日） “病気”を考える
大手前大学教授
松末 智 氏
受講者人数：21名

2 セミナー【協議会主催事業】

各大学から特色のある講座が提供され、おおむね4回シリーズで専門分野をじっくり学んでいただく講座

(1) 音楽による生涯学習セミナー

日 程：7月6、13、20、27日（木曜日）（全4回）
時 間：18：30～20：00
受 講 料：3,000円
テ ー マ：探求!オーケストラの世界 ～歴史、作曲家、指揮者と演奏家～
講 師：神戸女学院大学専任講師 松浦 修 氏
講義タイトル
第1回（7月6日） 「オーケストラと市民の誕生」～起源と変遷～
第2回（7月13日） 「オーケストラと作曲家」～様々な芸術作品達～
第1回（7月20日） 「オーケストラと演奏家」～指揮者と演奏家の目線～
第2回（7月27日） 「オーケストラと子ども達」～エル・システマ～
受講者人数：46名

(2) 色彩心理学セミナー

日 程：10月11、18、25日、11月1日（水曜日）（全4回）
時 間：13:30～15：00 15：30～17：00
受 講 料：3,000円
テ ー マ：「いろ」と「こころ」の不思議な関係～色彩学から探る自他のかかわり～
講 師：大手前大学教授 山下 真知子 氏
講義タイトル
第1回（10月11日） ガイダンス・概論 いろと五感 「いろ」の基本知識
第2回（10月18日） 「いろ」のチカラと心のかかわり
第1回（10月25日） 「いろ」で探る自己
第2回（11月1日） 「いろ」で探る他者 まとめ
受講者人数：77名
（応募者数が定員を上回ったが、担当講師のご厚意により2クラス開講）

3 レクチャー【協議会主催事業】

各大学から提供される特定のテーマに関する単発ものの講座

(1) 医学レクチャー

日 程：4月19日、4月26日（水曜日）（全2回）
時 間：15：30～17：00

受講料：1,500円

講義タイトル及び講師：

- | | | |
|------------|------------------------------|---------|
| 第1回（4月19日） | □から始めるアンチエイジング 兵庫医科大学主任教授 | 岸本 裕充 氏 |
| 第2回（4月26日） | 中高年の目の病気 兵庫医科大学主任教授 | 五味 文 氏 |

受講者人数：50名

(2) 中国演劇レクチャー

日 程：5月23日、30日（火曜日）（全2回）

時 間：18：30～20：00

受講料：1,500円

テ ー マ：「中国伝統演劇を観よう」 一舞台芸術と歴史、音楽、美術

講 師：関西学院大学教授 藤野 真子 氏

講義タイトル

第1回（5月23日）中国伝統演劇のきまりごと～役柄、演技、音楽、衣装

第2回（5月30日）中国伝統演劇の描く世界～豪傑、美女、刺客、市井の人々の物語

受講者人数：57名

(3) 薬学レクチャー

日 程：6月22日、29日（木曜日）（全2回）

時 間：18：30～20：00

受講料：1,500円

テ ー マ：飲酒の功罪とアルコール体質、そして薬剤師による個別化医療の実現

講 師：武庫川女子大学教授 木下 健司 氏

講義タイトル:

第1回（6月22日）飲酒の功罪とアルコール体質

第2回（6月29日）薬剤師による個別化医療の実現

受講者人数：35名

(4) マーケティングレクチャー

日 程：11月15日（水曜日）（全1回）

時 間：15：30～17：00

受講料：1,000円

テ ー マ：教養としてのマーケティング

講 師：甲南大学准教授 林 美玉 氏

受講者人数：28名

(5) スイーツ学レクチャー

日 程：12月7日（木曜日）（全1回）

時 間：18：30～20：00

受講料：1,000円

テ　マ：神戸からのスイーツだより
講　師：大手前大学准教授 森元 伸枝 氏
受講者人数：12名

2017年度「インターカレッジ西宮」講座 実施状況

| 開催月 | 開催日時 | 提供大学・講座名・テーマ | 講師 | 人数(名) | |
|-------------|--|---|---|-------|-----|
| | | | | 申込者 | 受講者 |
| 2017年 4月 | 19、26日(水) 15:30～17:00 | 兵庫医科大学 医学レクチャー 19日:口から始めるアンチエイジング 26日:中高年の目の病気 | 岸本 裕充 主任教授 五味 文 主任教授 | 62 | 50 |
| 5月 | 23、30日(火) 18:30～20:00 | 関西学院大学 中国演劇レクチャー 「中国伝統演劇を觀よう」一舞台芸術と歴史、音楽、美術 | 藤野 真子 教授 | 66 | 57 |
| 6月 | 22、29日(木) 18:30～20:00 | 武庫川女子大学/短期大学部 薬学レクチャー 飲酒の功罪とアルコール体質、そして薬剤師による個別化医療の実現 | 木下 健司 教授 | 39 | 35 |
| 7月 | 6、13、20、27日 (木) 18:30～20:00 | 神戸女学院大学 音楽による生涯学習セミナー 探求!オーケストラの世界 ～歴史、作曲家、指揮者と演奏家～ | 松浦 修 専任講師 | 55 | 46 |
| 8月 | | | | | |
| 9月 | 7、14、21、28日 (木) 18:30～20:00 | 大学共同講座(前期) 共通テーマ “ともに生き 分かちあう” 第1回 神戸女学院大学 生きるよろこび、そして豊かな老いへ ～発達に障がいのある青年 たちとの34年の音楽活動をとおして学んだこと～ 第2回 甲南大学 持続的発展について 第3回 甲子園短期大学 保護と厳罰のはざまに生きる少年たち ～愛と厳しさを分かち合う 第4回 兵庫医科大学 ウイルス、細菌とヒトのお付き合い | 水本 誠一 准教授 島本 憲一 准教授 十倉 利廣 教授 石戸 聡 主任教授 | 31 | 25 |
| 10月 | 10月11、18、25日 11月1日(水) 13:30～15:00 15:30～17:00 | 大手前大学 色彩心理学セミナー 「いろ」と「ころ」の不思議な関係 ～色彩学から探る 自他のかかわり～ | 山下 真知子 教授 | 114 | 77 |
| 11月 | 15日(水) 15:30～17:00 | 甲南大学 マーケティングレクチャー 教養としてのマーケティング | 林 美玉 准教授 | 39 | 28 |
| 12月 | 7日(木) 18:30～20:00 | 大手前大学 スイーツ学レクチャー 神戸からのスイーツだより | 森元 伸枝 准教授 | 22 | 12 |
| 2018年 3月 | 1、8、15日(木) 18:30～20:00 | 大学共同講座(後期) 共通テーマ “ともに生き 分かちあう” 第1回 関西学院大学 スペインの言語事情 第2回 武庫川女子大学/短期大学部 生体の内部環境維持の仕組み 一恒常性一 第3回 大手前大学 “病気”を考える | 柿原 武史 教授 市川 厚 教授 松末 智 教授 | 33 | 21 |
| | | | 合 計 | 461 | 351 |

◎ 広報事業

大学交流センターで行う各種事業や、市内の全大学のシラバス・大学案内、公開講座などの資料を、センターの情報コーナーに設置・掲示し来館者に広くPRするほか、西宮市のホームページなどで発信しました。

1 情報・資料の収集提供

閲覧用資料として市内の全大学・短期大学のシラバス、共通単位講座の資料、文献等を設置しています。

また、配布資料として市内の全大学・短期大学の大学案内、公開講座案内等を設置していません。

2 情報発信

(1) 西宮市大学交流センターウェブサイト及び西宮市ホームページによる情報の発信

西宮市大学交流センターウェブサイト（3月1日公開）

≪URL <http://collegetown-nishinomiya.jp/>≫

西宮市HP→文化・スポーツ・観光→大学との連携

≪URL <https://www.nishi.or.jp/bunka/daigakukoryusenta/index.html>≫

西宮市文化施設予約システム「カルチャー&カレッジネットにしのみや」

≪URL <https://yoyaku.nishi.or.jp/bunka/>≫

ア 大学交流センター

概要・アクセスマップ、施設利用案内、施設詳細

学生イベント向け施設無料提供

学生ビジネスアイデアコンテスト

イ 共通単位講座

センター科目・オンキャンパス科目（学生）・・・時間割・シラバス、協定書

センター科目（市民聴講生）

休講・補講情報、掲示板（お知らせ）

ウ 市民対象講座

インターカレッジ西宮・・・年間スケジュール、各講座詳細情報

エ 地域連携推進

学生ボランティア交流

ノートテイク基礎講座

学生イベント／大学交流祭

オ 西宮市大学交流協議会及び市内大学情報

西宮市大学交流協議会・・・設立趣意書、組織図、NCP（大学連携学生プロジェクトチーム）、主な事業、事業報告書（PDFにて全文公開）、加盟大学

大学からのお知らせ・・・各大学の公開講座・行事情報、オープンキャンパス情報

大学の地域連携や社会連携・・・各大学が取り組む地域連携や社会連携の情報

市内の全大学・短期大学の地図

(2) その他

| 広報媒体・名称など | | 内 容 |
|-----------------|-----------------------------------|---|
| 印刷物 | 単位互換履修生募集 GUIDE、ポスター・チラシ | 各種事業紹介、申込書など |
| パソコン スマートフォン | 西宮市のホームページ 「楽しむ・学ぶ」→「大学交流センター」 | 施設案内、「インターカレッジ西宮」、「共通単位講座」等の事業案内及び休講・補講情報、各大学へのリンク等 |
| 携帯電話 | 携帯端末用サイト 「ふるむ西宮」 | 「共通単位講座」の休講・補講情報 等 |
| 市の広報紙 | 「西宮市政ニュース」 | 「インターカレッジ西宮」受講者募集、イベント情報 等 |
| 市の広報掲示板 | 「西宮市各地区の広報掲示板」 | 同 上 |
| 地域FM放送 | 西宮コミュニティ放送 「さくらFM」 | 随時、各種事業を紹介 |

3 「カレッジタウン西宮」PR事業【西宮市委託事業】

・高校生へ西宮市内の大学・短期大学と「大学のまち」である西宮市の魅力をPRするため大学連携学生プロジェクトチーム（NCP）による西宮東高校へのアウトリーチを行いました。

・市内大学・短期大学に通う大学生を対象とした情報冊子「RE-FIND」を大学連携学生プロジェクトチーム（NCP）の企画により作成し、各大学に配布しました。

◎ その他の取り組み

1 西宮市大学生受入研修（インターンシップ）事業【西宮市】

西宮市が行う大学生受入研修事業に、協議会を通じて、市内の大学から地方行政に関心のある12名の学生が参加しました。施設見学や職場体験をするほか、市長、若手職員との懇談会、職場体験報告会を実施しました。

| | |
|------|--------------------------|
| 期 間 | 8月21日（月）から8月25日（金）までの5日間 |
| 参加者数 | 12名（6大学・短期大学） |

2 西宮市情報センターとの共催によるパソコン講座の開催

西宮市情報センターとの共催により、大学生・社会人を対象としたパソコン講座を開催しました。当センターで月2回程度夜間に実施しました。

3 にしのみや 学生ビジネスアイデアコンテスト2017【西宮市】

2016年度に引き続き、西宮市主催、西宮市大学交流協議会・西宮商工会議所 共催により実施され、市内大学に在籍する学生から19件の応募がありました。

一次審査の後、ブラッシュアップセミナーを経てプレゼンテーションによる二次審査を行い、上位5チームに最優秀賞、西宮商工会議所会頭賞、優秀賞が、その他5チームに参加賞が授与されました。

4 西宮市大学交流センターウェブサイトの公開【西宮市】

大学生社会連携支援事業として、西宮市大学交流センターウェブサイトを3月1日に公開しました。合わせて西宮市大学交流センターウェブサイトフェイスブックページ、ツイッター、インスタグラムも運用を開始しました。

<http://collegetown-nishinomiya.jp/>